

GPC-4871

DeviceNet インタフェースモジュール用 Windows ドライバ



概要

GPC-4871 は、Windows のアプリケーションから、弊社 DeviceNet インタフェース製品を制御するためのソフトウェアです。弊社 DeviceNet インタフェース製品を Windows XP, Windows 2000 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより制御します。

特長

- DeviceNet プロトコルを意識する必要なし
用意された API を使用するだけで、DeviceNet マスタを構築できます。各スレーブとの通信を行う API を用意しておりますので、お客様のプログラム中でプロトコルの処理を行う必要がありません。
また、マスタとしてもスレーブとしてもお使い頂けます。
- DeviceNet Release2.0(改訂 5)に対応
DeviceNet 規格に対応した様々な機器と接続が可能です。
- すぐに使えるモニタ用ソフトを収録
DeviceNet バス上のデータをモニタするためのソフトをご用意しました。
各言語用のソースファイルも含まれていますので、機能追加を行ってお使い頂けます。
- ユーティリティを用いた簡単通信設定
通信情報設定ユーティリティを用いることにより、自局、他局の通信設定を簡単に設定することができます。
また、ユーティリティを用いずに直接プログラム上で通信設定を行うことも可能です。
- マスタモード: Group 2 サーバーおよび、Group 2 Only サーバーのスレーブデバイスと接続可能です。
Group 2 Only クライアントとしてのメッセージ転送機能をサポートしています。
- スレーブモード: Group 2 Only サーバーとして動作します。

対応 OS

Windows11 x64
Windows Server 2019 64bit
Windows Server 2016 64bit
Windows 10 IoT Enterprise x64
Windows 10 x64

対応言語

Microsoft Visual C++ 2015, 2017, 2019
Microsoft Visual C# 2015, 2017, 2019
Microsoft Visual Basic 2015, 2017, 2019

注意事項

—